

## 目標達成計画

作成日: 平成 29年 8月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者は包括支援センター、地域町会長、家族代表。参加者が固定されており、事業所運営についての意見が出にくい。	参加メンバーが増え、事業所運営のため意義のある会議となる。	・家族は代表の方以外にもお知らせし参加を促す。 ・入居者にも参加していただく。 ・民生委員や地域の組合員など現状の参加者以外の参加者を募る。	12ヶ月
2	35	・備蓄など災害対策において不十分な面がある。 ・事務的な作業場所が一部施設内通路(階段踊り場)に設置されている。	・災害時に備えた備蓄が出来ている。 ・避難経路など通路の整備が出来ている。	・備蓄として必要な物品を順次購入する。 ・適切な作業場所の確保の検討	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。